No.81
April 2019

万里夢

NPO・えん ニュースレター“まりーむ”

NPO・えんは、まちづくり・女性のキャリア実現・市民活動をサポートします。

人権について考える

副代表　関根啓子

はじめに

評論家(私はこれを活動家に相対する表現として使っている)にだけはなりたくないと思ってきた。問題の当事者であれば明確な意見を持てる場合が多いと思うが、そうでは無い場合が圧倒的に多い暮らしの中で、ともすると評論家のような立ち位置に自分がいる。せめて日々アンテナをたてて情報収集すべく努力するしかないのだろう。幸いなことにそれなりに時間はある。テレビは若い人はあまり見ないようだし、地上波は嫌いと言う友人もいる、しかし現役を退いた私にとってテレビの視聴はかなり有効な情報収集手段となっている。報道番組、映画、ドラマ、バラエティー、スポーツ、ドキュメンタリー等々選り取り見取りである。この間集中的に国会中継を見ていたが、諸々の不祥事を追求する野党、対する与党・官邸の攻防、それだけでなく、普段から漠然と気になっていたペットの販売や飼育の問題を提起している地味な議員さんもいて嬉しくなったりもした。その直後報道番組を見ると局によって切り取る場面に若干の違いがあり、それぞれの報道姿勢が透けて見えるのも面白い。そこで議論されている様々な問題を自分なりに考えてみるのだ。解決すべき問題は山のようにあり、社会は右に左に振れ続ける。どんなに正当性があると思われることであっても驚くべき反論が出てくることも珍しくない。正義って何だろうと改めて考える今日この頃である。

たとえば

ドラマも軽視できない、ストーリーを通して現代社会の抱える問題に気付かされることも多い。そしてそれは決して軽視してはならないことでもある。

まりーむ№８０編集だよりにも人権問題についての発信があるが、日本は人権問題に関しては遅れていると言わざるを得ないのが現状なのだ。躾に名を借りた子どもへの虐待、女性差別、トランスジェンダーに対する偏見差別、知的障害者差別、外国人差別、、それは列挙にいとまがないし、それがために起きている社会的不平等、事件・不祥事も少なくない。日本国憲法にある基本的人権、人間が人間として生まれながらにして持っている当然の権利すらまだまだ守られていないのだということに我々は気づくべきだ。過去に近隣の国に対して民度が低いと論じた人がいた。かの方は国民の民度に助けられたともおっしゃった。けれど、必ずしも日本人の民度は高く無いのかもしれない、我々一人ひとりが自らに問いかけてみるべきだ。社会的不平等、事件・不祥事を防ぐために法整備をすることは解決策の一つであることは間違いないが、同時に国民一人ひとりの意識改革が問われているのではないか。

おわりに

仮に、事に遭遇した時の自分を想像してみる。何を感じ、何を考え、何を言い、どんな判断をするのか興味深い。日々の学びが血となり肉となっていることを信じたいがどうだろう、、。国民の、特に中枢部分にいる人々の人権意識が希薄なままでは今の社会を変えることは難しい。

目　次

巻頭寄稿 ―――――――――――――――――――――――――――――――――1
多世代交流ひろば 「パルひろば辰巳」報告 ―――――――――――――――2
NPO・えん　自主事業報告 ―――――――――――――――――――――――2
活動報告「心と身体の健康づくりフェスタ」「研修会」 ―――――――――3
NPO・えんの活動報告・予定 ―――――――――――――――――――――――4

第20回定期総会開催のお知らせ
2019年6月15日（土）午後

多世代交流ひろば事業

パルひろば辰巳 2018年度利用報告

●月曜と水曜はフリースペース

昨年4月からはじまった月曜・水曜のフリータイム、徐々に利用者が増えて今年に入ってからは毎月50人前後の利用者があります。これからも誰もが「ホッとできる。ふらっと立ち寄れる」場として月曜・水曜のひろば利用を案内していきます。

●みんなで食べて楽しく過ごす

パルひろば辰巳では食事企画として2018年度は「まごころ食事会」を4回、「ランチしましょ」を2回開催しました。どちらの企画も地域の高齢者が多く参加しました。

「まごころ食事会」では主に1人暮らしの高齢者を対象に企画をご案内し、ボランティアの方がデザートまで手作りのメニューを提供しました。近所に住んでいてもなかなか会わない方に久しぶりに会えた。家に居ると一日中しゃべらない事があるがこの食事会に参加すると皆さんとおしゃべりできて楽しいとの声をいただいています。

(左)「まごころ食事会」では季節にこだわった美味しい料理が好評でした。

(右)この日の「ランチしましょ」のあとは、「うたの広場」を開催。元気なみなさんの心地よい歌声が響きます。

「ランチしましょ」は食事と大道芸やうたの広場を組み合わせた企画で、広くご夫婦やお友達との参加申込がありました。ワンプレートの献立ですが、午前中に見た大道芸などの話で夫々のテーブルが盛り上がりました。

食事と楽しいおしゃべりは元気と健康の源ですね。

2019年度も食を通じた企画を行なっていく予定です。

自主事業

えんカレッジ活動報告

●えんカレッジ開催状況

今年度のえんカレッジは、全16回を開催。この原稿を書いている時点で、3月28日（木）の「セルフコーチング」講座を残すのみとなりました。

講座開催を通じて感じるのは、健康や美容に関する関心の高さ、そして仕事をしたいという思いの強さ（個人事業主？）です。

人生100年時代といわれ、皆それぞれ自分の生き方や働き方を見直しているのではないでしょうか。

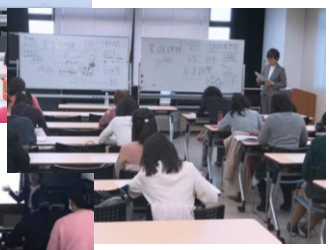
健康と美容、仕事に加えて、コミュニケーションの変化→ICTによるつながり→スマホ中心にしたソーシャルメディア利用に対する関心も高まっています。

次年度のえんカレッジは、今年度好評だったものに加え、LINE講座や異文化交流なども新たに加えていきたいと思います。

＜2019年1月～3月講座開催報告＞

◇1/25（金）2/21（金）3/15（金）
　中国語講座　ニーハオ！楽しい中国語講座
◇2/1（金）
　女性のための個人事業主の確定申告
◇3/8（金）
　衣替え不要！衣類の整理収納術
◇3/28（木）
　自分を変えるセルフコーチング講座

(左)孫先生の楽しい中国語講座



(上)確定申告講座

(左)衣類の整理収納講座

活動報告

「心と身体の健康づくりフェスタ」 ～楽しく地域でコミュニケーション～

1/29（火）於：パルシステム東京辰巳ビル3F会議室

＜ボディメイクヨガ＞

午前の部ではヨガを開催。普段、家事や育児に追われ自分自身の身体を労わることができない方が多いので、身体をほぐして緩めてから、細くしなやかな筋肉を作ることを目的としたヨガを行いました。ほぐし緩めのところではいつも伸ばしていない部分を伸ばしていくので、痛たたた・・・と絶叫も聞こえましたが、終わってみれば皆さんすっきりした表情をされていました。

（左）午前中はヨガですっきり（右）午後のオレンジカフェでは、美容とおしゃれで心も元気に。

＜オレンジカフェ＞

午後の部は「オレンジカフェ」を開催。第1部の「認知症サポーター養成講座」では江東区在住の方中心に12名が参加。参加者のなかには美容関係のお仕事で、認知症のお客様対応をどうしたらよいかと悩んでいた方もいました。

第2部では、港区を拠点として活動している認定NPO法人「プラチナ美容塾」による美容体験講座を行いました。美容というと、つい女性を思い浮かべますが、男性の方にも喜んでもらえるメニュー用意。男性講師によるハンドマッサージや、マフラーやスカーフを使ったおしゃれ、フェイスリフトアップなど、性別を問わず楽しむ美容とおしゃれ体験に、会場がなごみました。

当日は、江東区社会福祉協議会、パルシステム東京職員の方達に、運営をサポートしていただき、全体を通してスムーズな進行ができました。

スタッフ・理事研修会報告 ～そなエリア体験・災害時の情報管理講座～

今年のスタッフ・理事研修会は辰巳から飛びだし、江東区有明にある「そなエリア東京」に行きました。

そなエリアは東京臨海広域防災公園内にあり大規模な災害発生した場合に「災害現地対策本部」等が置かれる拠点になっています。ここでは一般向けに「東京直下７２ｈ　ＴＯＵＲ」を提供しており、参加者はもし首都直下地震が起きた場合、72時間生き延びる術を体験しながら学習することができます。

受付で一人ひとりタブレット端末を支給され集合すると、私たちはこの数分後に首都直下型の大地震を経験し、大きな被害が発生した街中を生き延びながら避難所までたどり着くミッションを与えられます。タブレットにはクリアしなければならない問題が表示されるので、それを回答することで自分たちの防災地域を確認していきます。個々に違った問題が出されるので、協力もできず、本当に「一人で生き延びる」ことを疑似体験できるようになっています。

このツアーに参加したスタッフ・理事はそれぞれ命からがらミッション達成し、避難所にたどり着くことができました。そなエリアにはほかにも防災に関する展示施設や本当の「災害現地対策本部」も見学できるので、防災に関するいろいろな知識を得ることができました。

そなエリアのツアーは予約不要・無料で体験できます。

昼食休憩をはさみ、後半はパソコン講師の高橋さんをお招きし、緊急時の情報管理術についてご講義いただきました。メンバーはそれぞれのスマートフォンを操作しながら知らなかった機能や便利な機能を確認しました。

今回の研修会は一日がかりとなりましたが、良い天気のなか遠足気分も少し味わいつつ、日ごろの業務から離れゆっくりと学ぶことができました。

NPO・えん第76回理事会報告

「NPO・えん第76回理事会」は2019年3月16日（木）、役員4名の出席を得て、NPO・えん事務所において13時30分より開催されました。「報告事項」として（1）事業報告（2）パルシステム東京との契約について（3）定款変更について、「協議事項」として（1）20周年記念企画（2）次回理事会・総会日程について協議し、14時30分に無事に閉会しました。

編集だより

ノーベル平和賞で有名なマララ・ユサフザイさんが基調講演をした国際女性会議に参加しました。初来日のマララさん見たさに大勢の参加者が集まり、立ち見でも入りきらずモニター観覧までできるほどの盛況。私が一番印象に残ったのは医師・元チリ大統領・現国連人権高等弁務官のミシェル・バチェレさんのパワフルなスピーチでした。人を鼓舞するようなスピーチとはこういうものなんだ、と聞きながらうっとり。その後夕方までシンポジウムに出て疲れて帰宅すると通訳レシーバを持ち帰っており大慌てでした。（返しました）（F）

NPO・えんは、こんな支援ができます！

◉女性のためのキャリアサポート

「えんカレッジ事業」を始め、女性のキャリアづくりのお手伝い。

◉まちづくりのサポート

地域の多世代交流ひろばの企画運営、市民労働への提言活動、NPO・企業・行政のネットワークづくりの推進など、さまざまなまちづくり支援。

◉ＮＰＯのサポート

NPO やワーカーズ･コレクティブ 立ち上げのサポート。NPO やCBに関するセミナーの企画、開催など。

NPO・えん 会員募集中

■年会費：個人 1口3,000 円（何口でも）団体 1口3,000 円（2 口以上）

お振込み先：**ゆうちょ銀行**　口座番号00190-3-61621

中央労働金庫　亀戸支店5339909

口座名：特定非営利活動法人**エヌピーオーえん**

■NPO･えん会員状況（2019年3月25日現在）会員数50名［正会員数21名/参助会員29名（内団体2）］

■ボランティアも募集しております。詳しくは事務局まで。

編集/発行 特定非営利活動法人 NPO・えん
〒135-0053 江東区辰巳1-1-34
TEL & FAX: 03−3522−0302
e-mail : npo-en@npo-en.com
www.npo-en.com
www.facebook.com/npo.en.japan
https://twitter.com/npo_en

NPO・えんの活動

活動報告		
1月	7	万里夢80号発行
		パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	11	元気サロン＊
	15	うたの広場＊
	18	ボディメイクヨガ＊
	19	役員スタッフ研修会
	22	まごころ食事会＊
	25	イスヨガ＊
		下町ささえあい会議出席
		えんカレッジ（中国語）
	29	心と身体の健康づくりフェスタ
2月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
		元気サロン＊（中止）
		えんカレッジ（確定申告）
	8	ボディメイクヨガ＊
	15	イスヨガ＊
	16	暮らしの相談室＊/オレンジカフェ
	22	えんカレッジ（中国語）
3月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
		ＣＷ連絡会学習会
		元気サロン＊
	8	ボディメイクヨガ＊
		えんカレッジ（整理収納）
	12	うたの広場＊
	15	えんカレッジ（薬膳鍋）
		イスヨガ＊
	16	第76回理事会
		暮らしの相談室＊
	26	まごころ食事会＊
	28	えんカレッジ（コーチング）
活動予定		
4月	1	万里夢81号発行
		パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	5	元気サロン＊
	12	ボディメイクヨガ＊
	19	イスヨガ＊
	20	暮らしの相談室＊
	23	うたの広場＊
5月	7	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	10	元気サロン＊
	14	ＣＷ連絡会総会
	16	第77回理事会
	17	ボディメイクヨガ＊
	18	暮らしの相談室＊
	21	うたの広場＊
	28	まごころ食事会＊
	31	イスヨガ＊
6月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	7	元気サロン＊
	11	うたの広場＊
	14	ボディメイクヨガ＊
	15	第20回定期総会
		暮らしの相談室＊
	21	イスヨガ＊

＊は、パルシステム東京の受託事業です